

登録コード	MA004200	開講年度	2026			
授業科目名	基礎人類遺伝学（２）				担当教員	古庄 知己
英文授業名	Basic Human Genetics (2)				副担当	高野 亨子・中村 勝哉・山口 智美
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	不定期	対象専攻 / 学年
講義室			授業形態		授業科目区分	
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素					
	MS26カリ(医科学)・医科，MS25カリ(医科学)・医科，MS24カリ(医科学)・医科，MS23カリ(医科学)・医科					
	【医科学】基礎医学および臨床医学に対する基本的知識、技能および技術を修得し、自主的に検討することができる。				遺伝医学の基礎的解析法（染色体、遺伝子）・臨床的検討法（家系図作成、遺伝確率推定）を習得し実践できる。	
(2)授業の概要	・ 分子細胞遺伝学演習 ・ NGS演習 ・ NGS/CMA検証ミーティング ・ 遺伝カウンセリング症例演習					
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	・ 染色体、遺伝子の解析方法の原理と実際の運用法を学ぶ。 ・ 家系図の作成方法を学び、それをもとに遺伝確率を推定する手法に関して学ぶ。					
(4)達成目標（個別行動目標SOs）	・ 染色体の検査法（G分染法、マイクロアレイ法）の理論と実践について概説できる。 ・ 遺伝子解析の方法（直接シーケンス、次世代シーケンス）の理論と実践について概説できる。 ・ 患者情報から適切な家系図を作成でき、それをもとに遺伝確率を推定できる。					
(5)授業計画	・ NGS演習（演習：3時間x2回）（山口智美先生） ・ NGS/CMA検証ミーティング（演習：1.5時間x20回）への参加（山口智美先生） ・ 遺伝カウンセリング外来症例における遺伝関連情報収集を通じた演習（家系図作成・遺伝確率推定）（演習：1.5時間x20回）（認定遺伝カウンセラー・小島朋美氏、黄瀬恵美子氏、佐久彰子氏）					
(6)授業の進め方	・ 演習					
(7)履修上の注意 ・ 事前事後学習の内容	・ 担当教員（涌井敬子先生、山口智美先生、認定遺伝カウンセラー・小島朋美氏、黄瀬恵美子氏、佐久彰子氏も担当）より指示					
(8)成績評価の方法	・ レポート：各演習、可以上					
(9)成績評価の基準	(i) 問題の設定が適切であり，(ii) その問題の背景を説明できており，(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており，(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており，(v) その上で自分の見解を提示できており，かつ，教員を感心させるレベルにあれば「卓越している（秀）」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある（優）」。4項目までできていれば「やや上にある（良）」。3項目までできていれば「水準にある(可)」。					
(10)学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	古庄 知己 他 遺伝医学教室（内線5207）					
【テキスト，教材，参考書】	【教科書】 ・ 遺伝カウンセリング標準テキスト、認定遺伝カウンセラー制度委員会監修、診断と治療社 【参考書】 『トンプソン&トンプソン遺伝医学・ゲノム医学 日本語訳 第3版（福嶋義光監修、櫻井晃洋監訳）』 ・ 遺伝カウンセリングマニュアル、福嶋義光監修、櫻井晃洋編集、南江堂 ・ コアカリ準拠 臨床遺伝学テキストノート、日本人類遺伝学会編集、診断と治療社					